

議員出前講座 児童感想



《九重町立飯田小学校》
平成28年1月28日(木)
6年生 7名

派遣議員：森誠一 議員



・初めて年に4回会議をしていることが分かりました。県民のためにお金をつかったりしていることも学びました。

・議員さんと聞くとイメージがあまりよくありませんでした。しかし、県民のためにお金を使ったり、会議がないときは地元にもどり、みんなの意見を聞いたりしていると分かったので、今回の出前講座のおかげで誤解がいっきにふさとびました。

・知らなかったことなどたくさんを知ることができました。これからの社会の授業に生かすことができそうです。

・県議会の会議は1ヶ月間もあることや、県議会の人たちはたくさん仕事をしている事など、わからなかったことや知らなかったことをていねいに教えてくれてありがとうございました。



・年に4回話し合いの場が行われる定例会(2, 6, 9, 12月)と臨時会があるということと、外国人の人もとうひょうできることが、初めてわかりました。

・意見(=陳情:ちんじょう)は何才からでも出来ることにはびっくりしました。議会の方は子どもの意見をまじめに受け入れて、会議で決めるんだと思いました。ぼうちょう席があることは知らず、それも子どもがいけるとはこうえいです。



・今日の話聞く前、県議会は児童会と同じような感じなのかなと思っていました。しかし、そもそも人数がちがう事、しかも、県議会議員自ら県内又は県外へ大分県ではない事などを見に行っていてすごいと思いました。

